

子育て支援制度レジストリについて

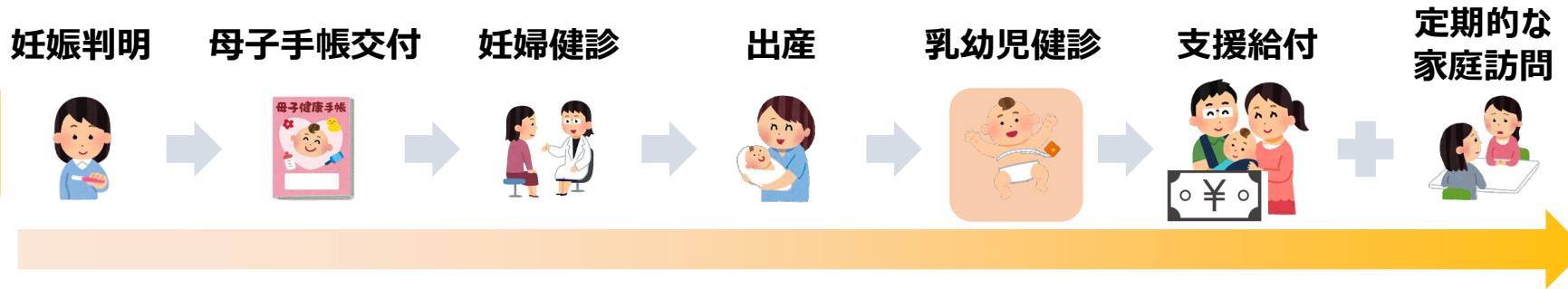
内閣官房デジタル行財政改革会議事務局

<目次>

1	子育て支援制度レジストリについて・	p 2
2	東京都における先行プロジェクトについて	p 7
3	整備・運用に向けた今後のスケジュール	p11
4	運用開始（11月頃目途）にあたって指定都市等 自治体をお願いしたい作業	p13
	参考資料	p18

1 子育て支援制度レジストリについて

1. 必要な情報を最適に届ける仕組みの構築



支援を知らなかった…
周囲に相談できない…
申請を忘れていた…

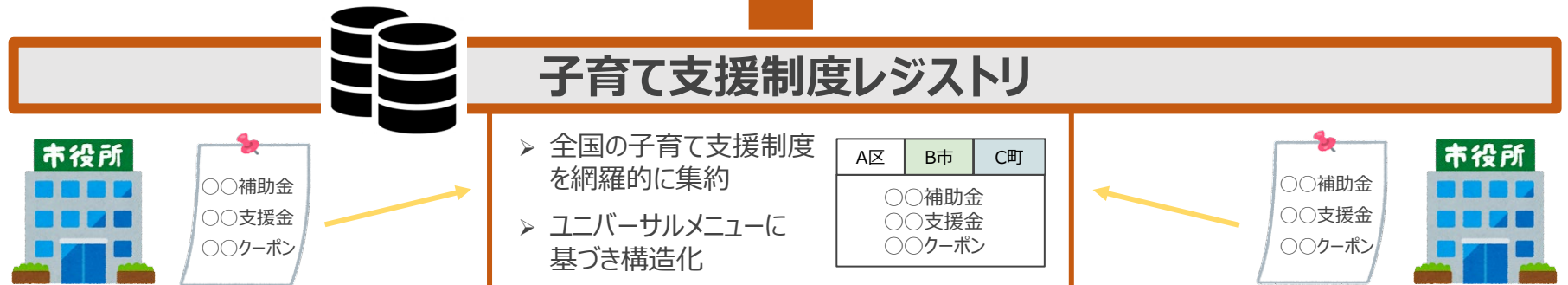
**サービス側で先回りして
プッシュでアプローチ**

個別最適化された支援を**プッシュ**で提供
(知らなかった、忘れてた…をゼロに⇒**利用率向上**)



民間の子育てアプリ (電子母子健康手帳アプリ、保育園連絡帳アプリ等)

レジストリデータを提供



- 子育て支援制度レジストリの対象制度は、**主として未就学児までを対象**とした子育て支援制度のうち、**子育て世帯に対し必要な情報を届ける観点**から、プッシュ配信の対象とすべき制度を掲載している。
- 具体的には、**東京都の先行プロジェクト**において、利用者ニーズを把握している子育てアプリベンダーへのヒアリングや他自治体における取組等を参考に原案を作成し、子育て世帯に対し必要な情報を届ける観点から過不足が無い、都下の基礎自治体におけるネガチェックや**各制度所管省庁における確認**を経て、**計124制度を選定**。

※対象制度一覧（124制度）

000001	妊娠の届出・母子健康手帳の交付	000025	自治体独自のベビーシッター費用の助成	000057	幼児2人同乗用自転車購入費の一部助成	000080	幼稚園の利用について	000115	子育てに関する相談窓口一覧	000824	自立支援医療制度（精神通院医療）
000002	マタニティマーク	000026	児童扶養手当	000058	自治体独自の育児に関する金銭的支援	000082	幼稚園・認定こども園（幼稚園枠）での預かり保育	000119	▲▲市の子育てに関する相談	000841	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付
000003	出生届	000027	ひとり親家庭医療費助成	000059	自立支援教育訓練給付金	000083	一時預かり（一時保育）	000120	子育てに関するその他のこと	002365	企業主導型ベビーシッター利用者支援事業
000006	妊婦健康診査	000028	母子父子寡婦福祉資金	000060	高等職業訓練促進給付金	000084	一時保育の定期利用（特定保育・非定期型保育など）	000126	小学校・中学校の就学援助費	002366	高等学校卒業程度認定試験合格支援事業給付金
000007	里帰り出産時の妊婦健康診査の費用助成	000029	未熟児養育医療の給付	000061	自治体独自のひとり親の方への金銭的支援	000085	病児・病後児保育	000576	児童遊園	002367	子育てのための施設等利用給付認定（新1号・新2号・新3号）
000008	妊産婦の歯科健診	000031	両親学級・妊婦学級	000062	特別児童扶養手当	000087	ファミリー・サポート・センター	000780	休日保育	002368	幼児教育・保育の無償化
000009	自治体独自の妊産婦向け健診	000033	自治体独自の妊娠・出産に関する教室・講習会	000063	障害児福祉手当	000089	認可保育所・認定こども園（保育園枠）一覧	000781	夜間保育	002369	自治体独自の幼児教育・保育施設の補助・減免
000010	先天性代謝異常等検査	000034	自治体独自の妊娠・出産に関するサポート	000064	小児慢性特定疾病医療費の助成	000091	認可外保育施設一覧	000782	ショートステイ（短期入所生活援助事業）	002370	広域入所（市外の認可保育所等への入所）
000011	妊産婦訪問	000040	助産制度	000066	自治体独自の子ども向け医療費助成制度	000093	家庭的保育（保育ママ）一覧	000783	トワイライトステイ（夜間養護等事業）	002372	認可外保育施設の利用について
000013	新生児訪問	000043	妊娠・出産に関する救急窓口一覧	000067	自治体独自の障害のあるお子さんなどへの金銭的支援	000094	自治体独自の保育施設一覧	000785	産前産後ヘルパーの派遣	005009	産婦健康診査の費用助成
000014	乳児家庭全戸訪問（こんにちは赤ちゃん訪問）	000045	夜間・休日急病診療所	000068	遺児等福祉手当	000095	子ども・子育て支援制度の幼稚園・認定こども園（幼稚園枠）一覧	000791	出生連絡票・低体重児出生届	005010	新生児聴覚検査
000015	産後ケア事業	000047	▲▲市の妊娠・出産に関する相談	000069	自治体独自の遺児の方への金銭的支援	000096	私学助成（従来制度）の幼稚園一覧	000792	乳幼児の歯の健康診査（▲歳児歯科健康診査）	005011	妊婦のための支援給付
000017	自治体独自の不妊・不育症に関する助成	000048	妊娠・出産に関するその他のこと	000071	子どものための教育・保育給付認定（1号・2号・3号）	000103	自治体独自の子育てに関する教室・講習会	000793	国民年金保険料の免除（産前産後期間）	005012	母子家庭等就業・自立支援センター
000018	妊娠高血圧症候群（妊娠中毒症）に関する助成	000049	乳幼児健康診査（6か月未満児）	000072	多子世帯・ひとり親世帯・在宅障害児（者）のいる世帯の保育料軽減	000105	図書館の児童サービス（ブックスタートなど）	000798	離乳食教室	005027	放課後子供教室
000019	出産育児一時金	000050	乳幼児健康診査（6か月から12か月児）	000073	認可保育所（保育園）の利用について	000106	自治体独自の子育てに関するサポート	000799	こども家庭センター	005028	国民健康保険料の免除（産前産後期間）
000020	出産費貸付制度	000051	1歳6か月児健康診査	000074	認定こども園の利用について	000108	児童館	000800	授乳・おむつ替え施設（赤ちゃんの駅等）	005035	こども食堂
000021	出産祝い	000052	3歳児健康診査	000075	地域型保育（小規模保育・家庭的保育（保育ママ）・事業所内保育・居宅訪問型保育）の利用について	000110	地域子育て支援拠点（地域子育て支援センターなど）	000802	子育て支援パスポート	005037	自立支援医療制度（育成医療）
000022	自治体独自の妊娠・出産に関する金銭的支援	000053	自治体独自の乳幼児健診	000076	延長保育	000111	子育てに関する各種コミュニティ・団体一覧	000803	幼児教育・保育施設の保育料について	005046	副食費の補助
000023	乳幼児医療費（子ども医療費）の助成	000054	乳幼児の定期予防接種	000078	障害児保育	000112	子育て広場	000804	小規模保育施設一覧	005047	保育所等における医療的ケア児への支援
000024	児童手当	000055	乳幼児の任意予防接種	000079	放課後児童クラブ	000114	小児科救急	000805	事業所内保育施設一覧	005048	障害児支援の利用について
										005049	乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）
										005050	妊産婦等生活援助事業

子育て支援制度レジストリの対象制度について②

- 子育て支援制度レジストリの整備の対象は、**各都道府県・基礎自治体の実施する子育て支援制度**。それぞれ都道府県のレジストリ、基礎自治体のレジストリとして整備を行う。
- 都道府県・基礎自治体それぞれのレジストリの対象となる制度は、下記の通り。

都道府県のレジストリ

- 国の所管制度で、都道府県が執行主体の制度
- 都道府県の独自制度

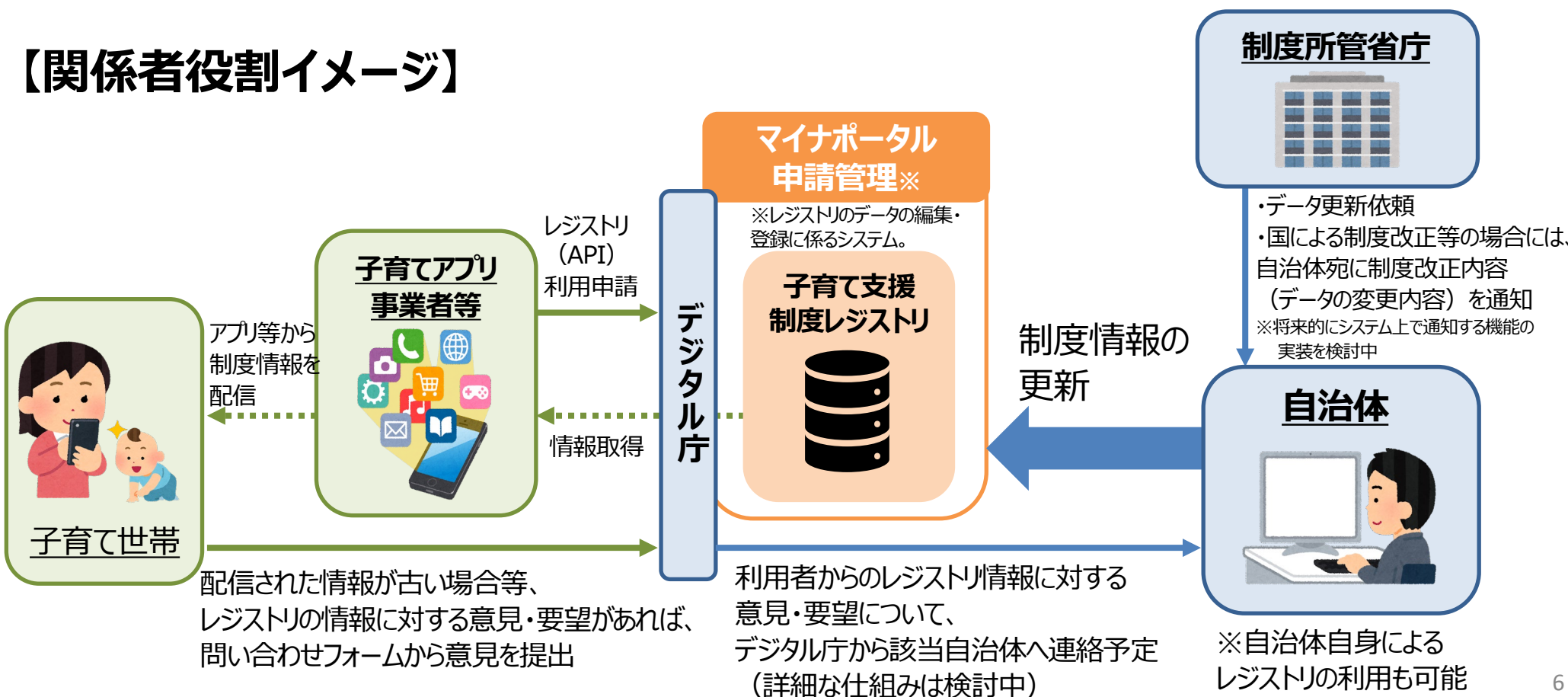
基礎自治体のレジストリ

- 国・都道府県の所管制度で、基礎自治体が執行主体の制度
- 基礎自治体の独自制度

※両レジストリの情報は一部重複する可能性がありますが、保護者への届け漏れを防ぐ観点から、上記の通り整備することとしています。

- 子育て支援制度レジストリの運用における関係者の役割は下記の通り。
- 自治体はレジストリ情報の管理・更新を担う。
- 制度所管省庁は、自治体に対しデータの更新を依頼する役割のほか、制度改正等の場合に自治体宛に制度改正内容（データの変更内容案）を通知する役割を担う。 ※将来的に、システム上で制度改正内容を通知する機能の実装を検討中
- デジタル庁は、レジストリのデータの編集・登録のためのシステム（マイナポータル申請管理）の管理を行うほか、子育てアプリ事業者等からのレジストリのAPIの利用申請の受付・承認の手続を担う。
- 子育てアプリ事業者等は、レジストリの情報を活用し、子育て世帯に対し制度情報の配信を行う。

【関係者役割イメージ】



2 東京都における先行プロジェクトについて

- **東京都内全域で、プッシュ型で情報配信できるよう環境を整備。**
 - ・ 都内62自治体及び東京都の「子育て支援制度レジストリ」を 国と連携して整備
 - ・ 約7,400 制度をオープンデータ化（2024年12月末時点） ※2025年5月末時点では約7,800制度
- **先行プロジェクトでは、レジストリを活用したプッシュ配信を実施。**
 - ・ 6自治体（千代田区、豊島区、葛飾区、江戸川区、町田市、瑞穂町）で、こどもDX推進協会の会員事業者9社（株式会社コドモン、コネヒト株式会社、母子モ株式会社、株式会社ミラボ、株式会社MJ、キッズコネクト株式会社、株式会社Kids Public、株式会社ファーストアセント、株式会社Bot Express）の協力を得て、プッシュ配信

先行プロジェクト実施結果

※令和6年12月17日東京都開催「第3回東京こどもDX2025 つながる子育て推進会議」資料より

プッシュ配信の満足度

3.9点（5点満点中）

情報配信数

58,300（94制度）

閲覧者のうち自治体HPリンクをクリックした割合

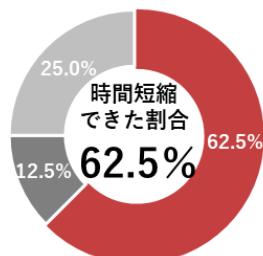
31.6%

プッシュ配信継続意向あり

5社

子育て当事者の声

自分で情報を探す場合と比べて時間を短縮できたか



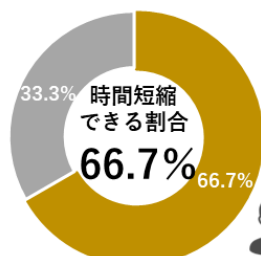
😊 予防接種の通知で、思い出せた

😞 保育園から小学校まで、子ども関係の事柄をすべて集約したようなアプリがあるとよい

■ 3分未満・5分・15分・30分・1時間以上の回答を合計
■ 減ったと感じない ■ わからない

参画事業者の声

制度情報の書き起こしの削減時間（1制度あたり見込み）



😊 制度情報書き起こしにかかる時間が減った

😞 レジストリの記載内容がわかりづらい等、改善の余地がある

■ ~29分・30~59分・60分以上の回答を合計
■ 削減効果なし

先行自治体の声

😊 独自の公式LINEでもレジストリを活用したい

😞 レジストリ更新に係る作業負担を軽減してほしい

- 東京都先行プロジェクトにおいては、各アプリにおいて以下の様に、レジストリを活用したプッシュ配信が実施されています。

【コドモン】

9:41

CoMoMoからのお知らせ

**江戸川区にお住まいの2歳のお子様
が対象の自治体制度**

子育ての負担を少しでも軽減できるよう、
お住まいの自治体が運営する制度を活用しましょう！

ネット・郵送で申請できる制度

支給・支援
ファミリー・サポート・センター

対象年齢 生後6か月以上12歳以下
受付期間 2023/12/15～2023/12/15

支給・支援
自転車乗車用ヘルメット購入費補助金

対象年齢 生後6か月以上12歳以下
受付期間 2023/12/15～

その他の制度

支給・支援

【ママリ】

mamari

【確認用】1回2,000円で受けられる「産後ケアサービス」を受けませんか？

江戸川区の産後ケア（訪問型）事業では、出産後のお母さんが助産師の訪問によりご自宅で授乳指導や乳房ケア、育児相談が受けられます。

2024年02月20日時点の情報です

名称
産後ケア（訪問型）事業

概要
産後ケア（訪問型）事業では、出産後のお母さんが助産師の訪問によりご自宅で授乳指導や乳房ケア、育児相談が受けられます。

対象者
江戸川区に住民登録があり、産後ケアを希望する産後1年未満のお母さんとその赤ちゃん

利用費用条件
1回2,000円
住民税非課税世帯は半額、生活保護世帯は全額免除されます。

自治体制度リンク
手続き方法など詳細を見る

情報発信主体者について

※「自治体が情報発信主体者であるニュアンスにならないような表現・見出し」を工夫するようお願いしています。

通称

対象者年齢

手続期間

通称

概要

対象者

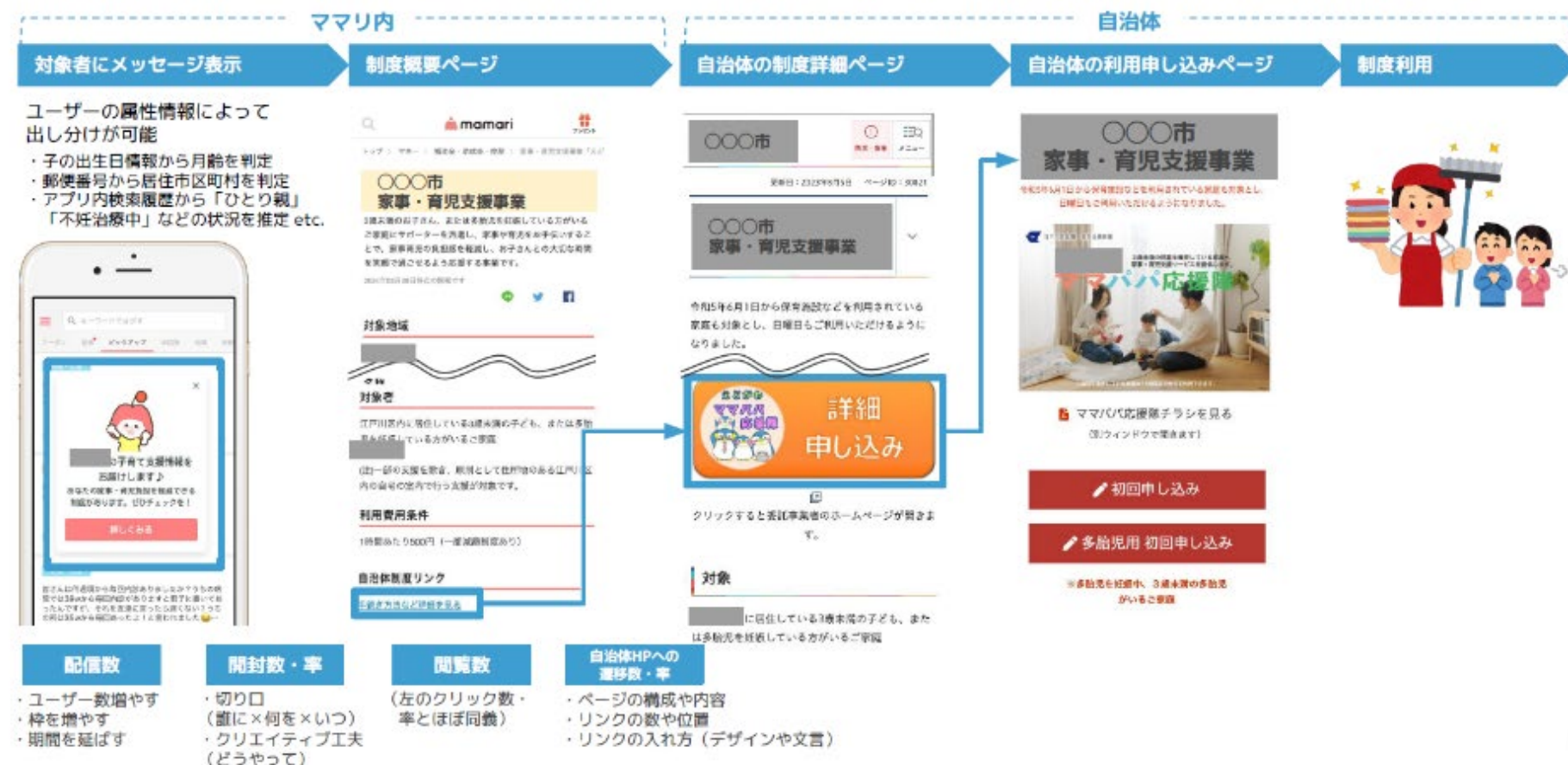
利用費用・利用費用条件

自治体制度リンク（タイトル・URI）

- 東京都先行プロジェクトにおいては、各アプリにおいて以下の様に、レジストリを活用したプッシュ配信が実施されています。

ママリにおけるプッシュ配信イメージ（取得できる数値と施策例）

ユーザーの属性情報に合わせて、必要な支援情報を個別最適で出し分けることができます。
また、配信数（imp数）、開封数・開封率、自治体ページへの遷移数・遷移率などを測定し、情報発信の効果も把握可能です。



2 整備・運用に向けた今後のスケジュール

子育て支援制度レジストリの整備・運用に係る当面のスケジュール

※スケジュールは状況により変動の可能性もあり



3 運用開始にあたって 指定都市等自治体をお願いしたい作業

【指定都市等】

指定都市等の
制度調査

R6年度

総務省行政評価局において東京都内自治体・指定都市等の制度調査を実施。
対象自治体におかれては、データのネガチェックに御協力をいただいたところ。



完了済み

運用開始に向けて

R7.9月～
11月頃

【指定都市等】

~~データ形式の修正対応（該当自治体）~~

~~※ エラー修正データの提出期限：2025/9/30(火)~~

~~エラー再修正データの提出期限：2025/10/10(金)~~

- ・ **11月頃**の運用開始に向けた、データの確認・公開作業

次ページ以
降で依頼

運用開始～

R7年11月頃
以降～

【指定都市等】

データの管理・更新

レジストリの運用開始にあたって指定都市等の皆様にご対応いただきたい作業



運用開始に
向けて

R7.10月～
11月頃

【指定都市等】

レジストリデータの内容を確認・必要あれば更新のうえ、
データの公開作業をお願いします。

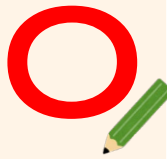
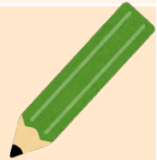
- R6年度にチェックいただいた子育て支援制度のデータをシステムに取り込んでいます。
- 当初、データは非公開の状態となっています。
- このため、レジストリの各制度のデータを確認のうえ、情報に変更が生じている場合には、システム上で必要な更新を行ったうえで、データを公開いただくようお願いいたします。

⇒データの更新・公開作業の具体的な方法はシステム操作マニュアルを参照

※データの公開/非公開は、各制度ごとに設定が可能です。非公開の状態の場合、当該制度のデータは民間サービスに提供されないこととなります。

運用開始に向けたレジストリデータの確認作業にあたっての主な確認の観点

➤ 各自治体において子育て支援制度データについてご確認いただく際の主な確認の観点は以下の通り。
※データの確認・公開作業に関する具体のシステム操作方法については、後日配布予定のシステム操作マニュアルをご参照ください。

	確認の観点	対応
①	既に 終了した制度 や 今後終了することが決まっている制度 ではないか	要削除 ※当該制度データごと削除 
②	今後実施することが決まっている制度 など、子育て世帯に プッシュ配信 することが望ましいが、対象制度から 漏れている制度 がないか	要追加 ※追加する制度について、自治体で情報を入力 
③	各データ項目の記載内容について、事実誤認等の観点から 修正すべき点 や、 情報を追記すべき点 がないか	要修正・要追記 ※自治体で情報を修正・追記 
④	プッシュ配信 するに当たって、障がい児童向けの支援制度など 配信先に配慮すべき制度 がないか※ ※受信者に不適切な配信と判断される場合があるなど、事業者がプッシュ配信での利用に当たり配慮が必要と考えられる場合にチェック。	配慮フラグにチェック ※システム上でチェック 

子育て支援制度レジストリの運用時における自治体の主な役割

レジストリ 運用時

R7年11月
頃以降～

【指定都市等】 データの管理・更新



- 子育て世帯に必要な情報が最適に届くためには、レジストリを整備した後も、登録されているデータが適切に更新されることが必要です。
- 対象自治体におかれては、
 - ① 制度の改廃・新設があった場合
 - ② 利用者からレジストリの制度について更新の要望があった場合
 等には、レジストリデータについて必要な更新を行っていただくようお願いします。
- なお、制度所管省庁より、毎年度、レジストリデータの更新に係る協力依頼の事務連絡を発出する予定（2～3月頃）です。

※なお、国による制度改正等の場合には、制度所管省庁から自治体宛に制度改正内容（データの変更内容）を通知する予定です。各自治体においては当該通知内容を活用し、データの更新をいただけますと幸いです。

參考資料

Ⅱ. 各分野における改革

2. 子育て

＜実現に向けて必要となる取組＞

（1）「プッシュ型子育て支援」の実現

① 子育て支援施策など必要な情報をプッシュ型配信するための仕組みの構築

現状では、子育て支援制度やその申請方法が複雑で自治体ごとにバラツキがあるため、子育て世帯にとって必要な情報を自ら調べて把握する負担が大きい。こうした課題の解決を図るため、必要な情報を最適に届ける仕組みを構築する。

具体的には、2023年度における東京都の先行プロジェクトを踏まえ、2024年9月より指定都市等150自治体の子育て支援制度の調査を実施し、その結果に基づき、2025年度中に「子育て支援制度レジストリ」を整備する。順次その他の自治体における子育て支援制度についても調査を進めるとともに、レジストリ情報の継続的な更新に向けて通知を発出する等、自治体の協力を要請する。さらに、レジストリ情報を民間の子育てアプリと連携可能とすることにより、電子母子健康手帳アプリや保育園連絡帳アプリなど日常で使う子育てアプリから、子育て世帯に対して、必要な情報を最適なタイミングでプッシュ型でスマートに配信するための仕組みを2025年度中に実現する。

これらの取組により、子育て世帯が必要な情報を自ら調べて把握する時間を削減するとともに、給付の貰いそびれや健診の受診忘れを防止し、子育て支援制度の利用率の向上を図る。

子育て世帯の負担軽減・利便性向上に向けて、各自治体におかれましては、子育て支援制度レジストリの整備・運用に御協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

【子育て支援制度レジストリ全般に関する問い合わせ先】

- 内閣官房デジタル行財政改革会議事務局 子育て班
- Mail : dejigyozai_kosodate@cas.go.jp
(代表電話：090-1052-7236)

※情報、回答の統一的整理のため、原則メールでの問い合わせをお願いします。